

〔様式第8〕実績報告書

【日本商工会議所提出用】

(様式第8)

日本商工会議所 事務局長 殿

① 20●年●月●日

② 住所
名称
代表者の役職・氏名 印
※共同申請の場合は連名

小規模事業者持続化補助金に係る補助事業実績報告書

小規模事業者持続化補助金<一般型>交付規程第18条第1項の規定に基づき、下記の
とおり報告します。

記

1. 補助事業名 (補助金交付決定通知書の日付を記載のこと。)
小規模事業者持続化補助金事業
③ (20●年●月●日交付決定 (第●回受付締切分))

2. 事業期間
④ 開始 20●年●月●日
⑤ 終了 20●年●月●日

3. 実施した補助事業の概要

⑥ (1) 事業者名
○株式会社

⑦ (2) 事業名
●●における販路開拓

(3) 事業の具体的な取組内容
(以下は記入例です。自社で実施した補助事業の取組内容を記入してください。)
<本体事業>

販路拡大のため次のとおり①～③を実施した。

⑧ ① チラシ作成及び配布
印刷会社に依頼をして新たなサービスに関するチラシを○○枚作成し、店頭で配布
することで幅広い年齢層の集客を図った (配布期間: ●月●日から●月●日まで)。
② ホームページ作成
10年前に作成したホームページが分かりにくいため、リニューアルし閲覧数増及び
受注増を図った (受注期間: ●月●日から●月●日まで)。
URL: https://xxxxxxxxxxxx.jp

③ 内装工事
弊社は車椅子を利用される方や足の不自由な高齢者も多く来店するため、店舗のバ
リアフリー化 (手すりの設置、段差の解消・スロープの設置) を行い、高齢者の集客
の向上を図った (工事期間: ●月●日から●月●日まで)

<事業再開枠>
感染拡大防止の取組として次のとおり④～⑥を実施した。

④換気扇の導入
店舗内の換気を円滑に行うため、新たに換気扇の購入・設置を行った (工事期間: ●月
●日から●月●日まで)。
⑤ビニールシートの導入
客席と客席間の飛沫を防止するため、透明ビニールシート (5枚) を購入・設置した。



〔様式第8〕実績報告書は、必ず提出してください。

様式ダウンロード

Point

記載内容に問題がないこと、報告された補助事業の実施内容が、申請し、
交付決定された内容 (変更承認を受けた場合は承認された内容) に適合し
ていることなどを、確認します。

①提出日の記入は正しいですか。(事業終了
日から30日以内の日、または申請回の補
助事業実績報告書提出期限のいずれか早い
日まで)

②申請書(様式1)または登録事項変更
届に記入された内容と同じですか。

③交付決定日(「交付決定通知書」に記
入されている【交付決定日】)と同じ日
付ですか。

④交付決定日(事業再開枠で遡及をす
る場合は、遡及日)以降かつ発注・申
込・契約日以前の日付ですか。補助事
業実施期間内ですか。

⑤支払、納品日を含め補助事業がすべて完
了した日ですか。(変更承認を受けた場合
は承認された日以降ですか)
補助事業実施期間内ですか。

⑥申請書(様式1)または登録事項変更届
に記入された名称と同じですか。

⑦申請書(様式2)4.今回の申請計画で取り
組む事業名と同じですか。

⑧実施した補助事業の内容が具体的に
記入されていますか。(事業再開枠も申
請した場合は、事業再開枠の内容も記
入していますか)

〔様式第8〕実績報告書

(4) 事業成果 (概要)

< 本事業 >

⑨

① チラシ作成及び配布による成果

本事業で実施したチラシ作成により、特に〇〇で配布したチラシを手にした中・高年女性からの問い合わせが多くなり、これが売上増につながった主要因である。

② ホームページ作成による成果

本事業でホームページを分かりやすく刷新したことで、アクセス数が増え今後の問合せや受注増が期待できる。具体的には、HP を閲覧した顧客から「〇〇」「〇〇」という問い合わせがあり、30 件の問い合わせの内、10 件、100 千円の注文に繋がった。

自社でも編集がしやすいwordpress を導入した。

アクセス数を維持するため今後はこまめに情報を発信していきたい。

③ 内装工事による成果

バリアフリー化をしたことでお客様に喜んでもらえている。当初のターゲットであった高齢者はもちろん、子供連れの若い女性にも好評で来店数が伸びた。

バリアフリー化 前：●名（高齢者●%、子連れ●%）

バリアフリー化 後：●名（高齢者●%、子連れ●%）

< 事業再開枠 >

④ 換気扇の導入

換気扇の導入によって、真夏の暑い日も効率的に換気することができ、店内の環境改善につながった。

⑤ ビニールシートの導入

客席と客席の間にビニールシートを設置し、飛沫感染防止対策を実施した。

事業再開枠に取り組むことで、当店からコロナウイルス感染者を出すことがなく、感染拡大防止に努めることができ、また当店スタッフも安心して接客することができた。

(5) 事業経費の状況

- ・支出内訳書 (別紙 5)

(6) 本補助事業がもたらす効果等

⑩

チラシ配布による商品 PR 効果は、当初予想を上回る反響があった。このまま順調に目標数値に近づくと、現在の従業員数では、対応しきれないため、今後、従業員の増員も検討している。

HP を刷新したことで顧客から評価を得ている。定期的に新商品やイベント情報をアップして、これらの良い評価を継続させていきたい。本事業をきっかけに、今まで取引がなかった町内企業からも問い合わせがあり、新規の取引に繋がることが期待できる。また今後、高齢者の方が当店のファンになってくることで、安定した売上が期待できる。

また、換気扇やビニールシートの導入等、感染防止に積極的に取り組むことで、お客様にも従業員にも「安心」「安全」というイメージを持ってもらい、緊急事態宣言時に落ち込んだ来店数も徐々に取り戻している。継続して実施していきたい。

(7) 本補助事業の推進にあたっての改善点、意見等



〔様式第8〕実績報告書は、必ず提出してください。

様式ダウンロード

Point

記載内容に問題がないこと、報告された補助事業の実施内容が、申請し、交付決定された内容（変更承認を受けた場合は承認された内容）に適合していることなどを、確認します。

⑨⑧に記入した補助事業を実施した結果、どのような成果があったかが記入されていますか。（事業再開枠も申請した場合は、事業再開枠の内容も記入していますか）

⑩実際に補助事業に取り組んだことで、どのような効果があったか、または今後見込まれるかが記入されていますか。（事業再開枠も申請した場合は、事業再開枠の内容も記入していますか）

〈申請したが実施しなかった・できなかった場合〉

・申請時に予定していた①機械装置等費～⑬外注費の経費、事業再開枠も申請した場合は、⑭消毒費用～⑳PR費用のうち、補助対象経費として計上していない経費がある場合はその理由を3. (3) 事業の具体的な取組内容欄にご記入ください。

〈共同申請の場合〉

②⑥については、連名でご記入ください。

⑧⑨⑩は、補助事業者ごとに取組内容をご記入ください。